

令和 8（2026）年度
学習院大学大学院
経済学研究科・博士後期課程
試験区分（一般入試）
入学試験問題

12:40～13:40 英語

令和 8(2026)年度
学習院大学大学院

経済学研究科
博士後期課程

一般入試

英 語

1. 解答用紙裏面の使用を認めない。
2. 追加の解答用紙が必要な者は申し出ること。1 枚まで認める。
3. 貸与した辞書の使用を許可する。

(注意)・答案は必ず提出すること。・太線内は必ず記入すること。

学習院大学大学院

課程	博士後期課程	研究科	経済学研究科	受験番号	カナ	
					氏名	
試験科目	2026 年度 英 語	備考	問 題 用 紙		採点欄	

下記は、Amory Gethin and Emmanuel Saez による "Working hours around the world" の一節です。

問 1 下線(1)の文章を訳しなさい。

問 2 下線(2)について Gethin and Saez (2025) でわかった 5 つの発見から 3 つを選び、150 字以内でまとめなさい。

問 3 下線(3)の文章を訳しなさい。

問 4 Bick et al. (2018) と比較して、Gethin and Saez (2025) で用いたデータベースはどのように違うのかを、本文中の記述をもとにまとめなさい。



(注意)・答案は必ず提出すること。 ・太線内は必ず記入すること。

課 程	博士後期課程	研 究 科	経済学研究科	専 攻	経済学専攻	受験 番号		フリ ガナ	
							氏名		
試験 科目	2026年度 一般入試 英語			備考	解 答 用 紙			採点欄	

5

10

15

20

25

30

令和 8（2026）年度 経済学研究科 博士後期課程 一般入試
試験科目：英語

◆出題の意図

経済学研究科での学習および研究活動を行う上で、学術誌レベルの英語を読解し、内容を理解する力は必要不可欠となる。本問では、実際の経済学の研究をもとにした文章を出題することで、大学院での活動に必要なスキルの有無を把握する。

◆解答又は解答例

問 1

[Redacted]

問 2

[Redacted]

問 3

[Redacted]

問 4

[Redacted]